

御 嶽 山

概況(平成15年7月)

火山活動は、落ち着いた状態が続きました。

地震活動、噴煙活動、地殻変動に異常な変化はありませんでした。

地震活動の状況

火山性地震の発生状況は、三岳村役場、王滝村役場等で震度1以上を観測した地震が今期間10回発生し、そのうち7月18日の地震では、三岳村役場で震度4を観測しましたが、これらの地震は1984年長野県西部地震の余震域及びその周辺で発生したものであり、火山活動との関連はないと考えられます(図1、3)。また、一日当たりの地震回数は数回~十数回の状態が続きましたが、そのほとんどが、前出の領域における地震であり、御嶽山山体直下の地震活動は、静穏な状態で推移しました。(表1、図2、4)。火山性微動は観測されませんでした。

表1 火山性地震日別回数表(御嶽山A点)

上旬	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日		旬計	
	7	5	3	5	11	5	6	6	8	7		63	
中旬	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日		旬計	
	4	6	13	3	8	8	8	39	15	3		107	
下旬	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	旬計	月計
	10	5	8	11	4	7	6	4	4	3	3	65	235

短期・日別 地震活動推移(最近2年間の火山性地震の日別回数)

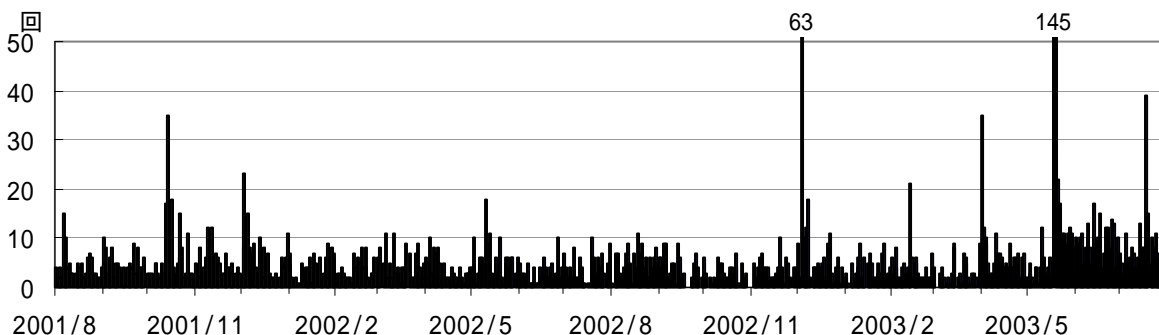


図1 御嶽山 火山性地震日別回数(2001年8月1日~2003年7月31日)

長期・月別 地震活動推移(1989年1月以降の火山性地震の月別回数)

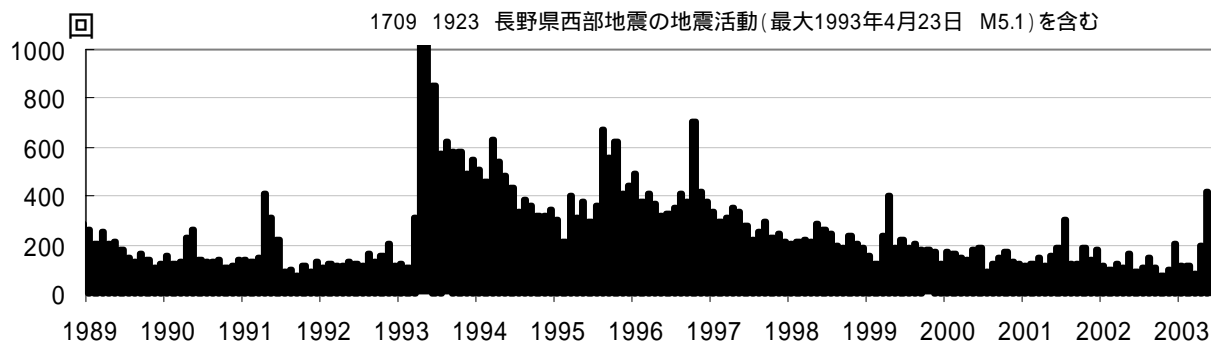


図2 御嶽山 火山性地震月別回数(1989年1月~2003年7月)

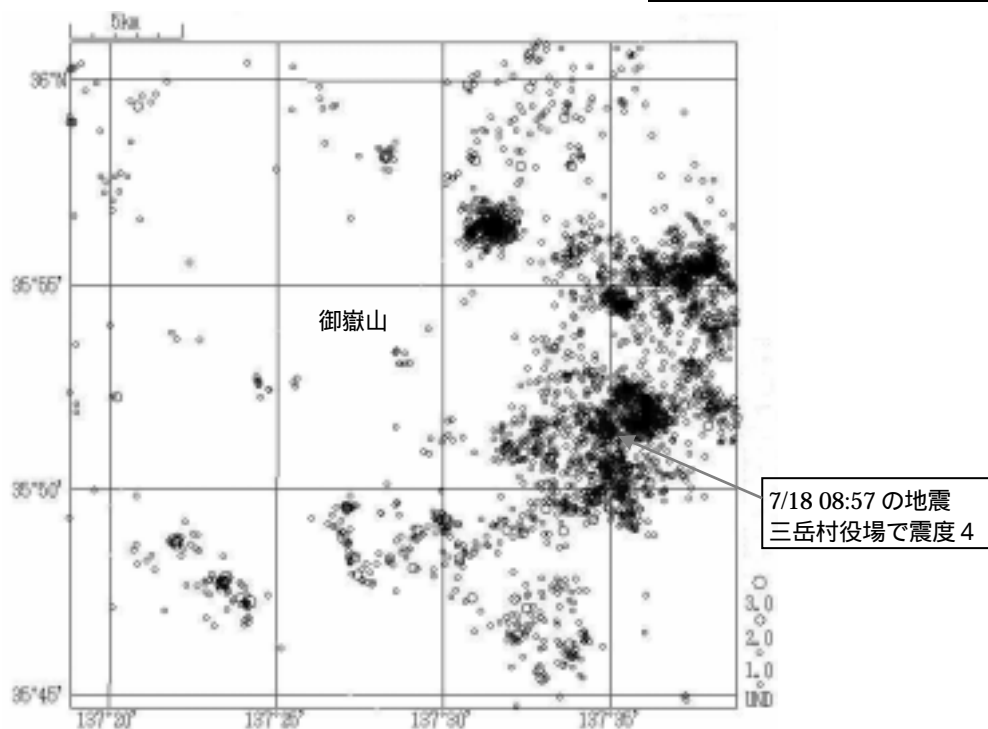


図3 御嶽山 火山性地震震源分布図(2001年8月1日～2003年7月31日)

噴煙活動の状況

遠望カメラによる観測では、視程不良等のため、今期間噴煙は観測されませんでした(図4)

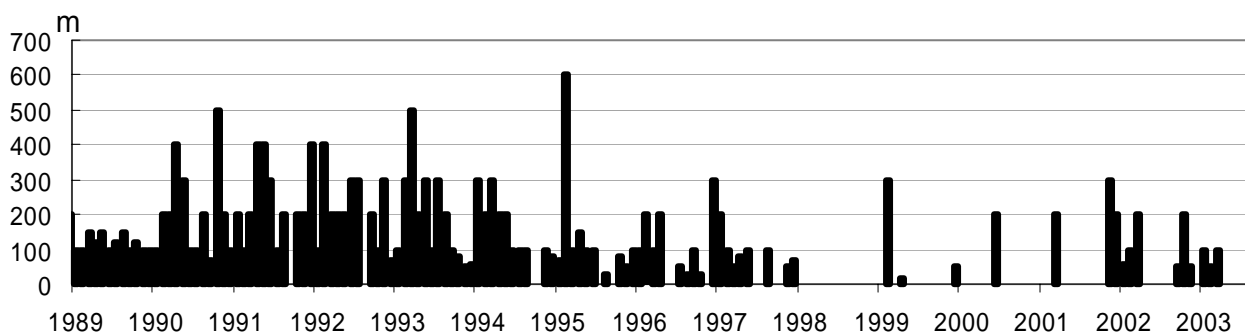


図4 御嶽山 月別最高噴煙高度(1989年1月～2003年7月)

地殻変動の状況

GPS観測では、火山活動によるとみられる変化はありませんでした(図5)

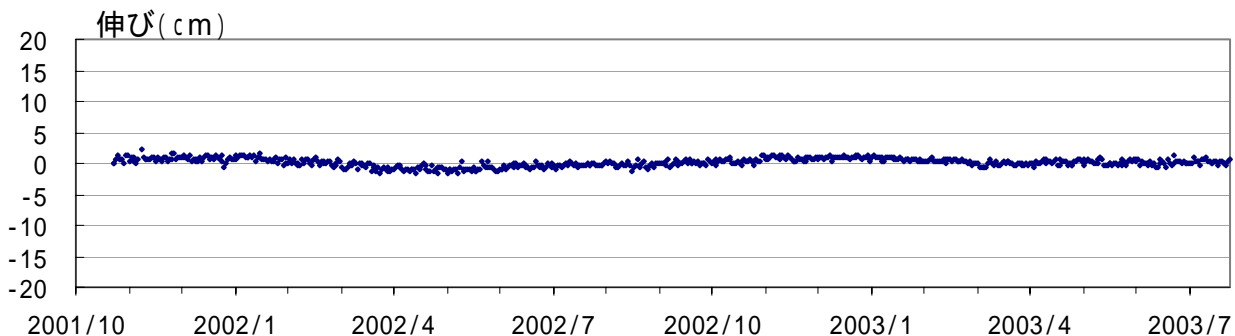


図5 御嶽山 GPS観測結果(2001年10月1日～2003年7月31日)

田ノ原 - 濁河温泉下 基線長変化(観測点間(下図)の距離 8,622m)

